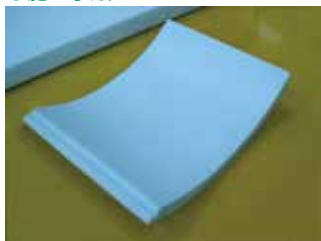
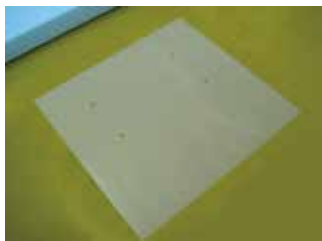


●施工手順



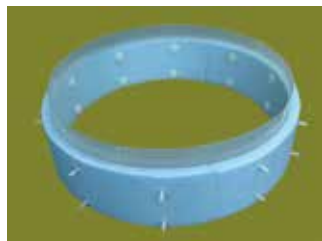
マンホール側用断熱材をカット。(6枚/組)
断熱材高さ=スラブ厚-70mm-10mm



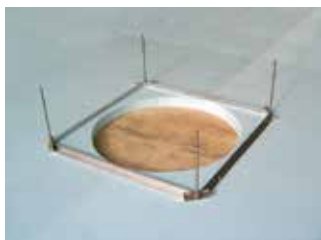
保護シートをカット。(6枚/組)
シート高さ=断熱材高さ+50mm



マンホール側用断熱材に保護シートを
千鳥にブラフアスで止め付ける。



マンホール側用断熱材組立て終了。



固定ベースを開口のセンターにあわせ
樹脂釘等にて固定し、レベルボルトを
取り付け。



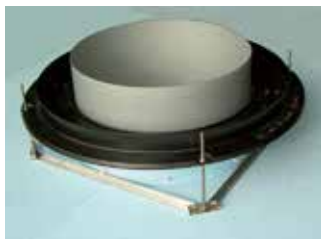
組み立てたマンホール側用断熱材を
開口に設置。(ナット、座金にて枠下まで
のレベルを出しておく)



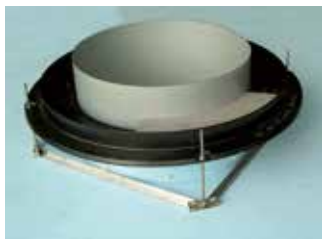
マンホール側用断熱材にバックアップ
材を、外周に合わせ貼り付ける。



受枠を乗せレベルを確認後、ナット、
座金にて固定する。



MK3を入れ固定する。



MK3固定後、養生材を押し込みながら
入れる。(5枚/組)

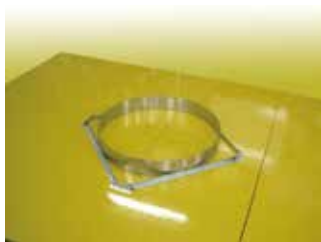


完了。

受枠下部・ピット開口径部断熱材一体施工型



●施工手順(枠下断熱材を後施工する場合)



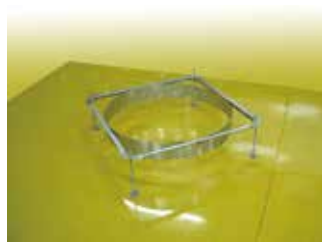
アンカー孔位置を出す為、施工位置に
調整リングを逆さに置く。



アンカー孔位置に記しをつける。



固定金具を釘で止め、レベルボルトを
セットする。



調整リングをセット。



受枠をレベルボルトにセットし、ナット、
座金にて固定する。



MK3を有効より入れ、押し広げる。



MK3を型枠に固定する。

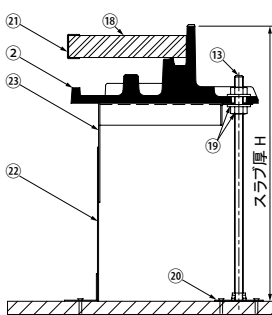


養生材を並べ、分割部分(内側)を
クリップにて固定する。



完了。

※この後施工用は、枠施工後
に断熱材を枠下へ吹き付け
若しくは貼り付ける為の
貼り代(25mm)を確保でき
る製品です。



(189)

●枠下断熱材後施工用・打込み金具部品表

No	部品名	材質	備考
13	レベルボルト	SUS304	M8
18	養生材	ポリエチレンフォーム	枠目地養生材
19	六角ナット・座金	SUS304	M8・呼び8
20	固定金具	SUS	—
21	クリップ	SEHC	養生材固定用
22	MK3	SEHC	施工用打込型枠
23	調整リング	SUS	—